

【ヨハネの黙示録第22章】

「見よ。わたしはすぐに来る。」(22:7)

私たちの教会の名前は「天に登録されている長子たちの教会」ですね。前の章の終わり「小羊のいのちの書に名が書いてある者だけが、入ることができる永遠の御国をヨハネは証言していますが、これが「天に登録されている」内容です。長子はイエス様の事です。「都には太陽も月もありません。神と小羊との栄光が、明るく照らしていたからです。その光は全世界に及ぶのです。世界中の支配者たちがその栄光を携えてやってきます…」と記されているそのみ国は、御座から流れる水晶のようないのちの水の川があって、その兩岸には毎月木の実が実り、木の葉は諸国の民を癒す薬となります。そして彼らは永遠に王です。何の苦痛もなく、叫ぶこともなく、汚れない、涙の拭われた世界。本当に夢のような国ですね。この世に生きている限り、悩み苦しみは絶えませんが、苦しみが多ければ多い人ほど早くそこに行きたいと思うでしょう。確かに私達は最終的にはその都に導かれています。

しかし、この世に於いても御国を体験することができます。神の国とその義を先ず第1に求める事です。主の祈りには、「御心の天になるごとく 地にもなさせ給え」と祈っています。この様に主が王座に付かれる御国は、地上であっても聖霊に満たされ、心の王座に主をお迎えする事で実現できます。主は「御霊に満たされなさい。」と言われていました。その為には聖霊を「求める」事です。罪を悔い改めて主に語られたことをすること。他に御言葉を語り、証しをし、奉仕をし、賛美し、感謝してゆきましょう。イエス様は「わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。」と言われました。ぶどうの木である教会につながり、共に礼拝し、神のご計画を共に行う為に祈り合い愛し合いつつ御国を体験してゆきましょう。＜聖歌467 1、悲しみつきざるうき世にありても 日々主と歩めばみ国の心地す ハレルヤ罪とが消されし我が身はいづくにありともみ国の心地す＞

しかし、この世界はやがて滅び去り、また私達も弱まり、いつまで生きられるか分かりません。しかし「私はすぐに来る。」(この章で3回も語られています)ということばは真実で信じるに足る言葉です。何という希望でしょうか！実際にこの言葉をかけられて既に2000年経っています。しかし主の一日は私たちの1000年です。(Ⅱペテロ3:8)☆いよいよ実現する預言の言葉を信じ、そのことばを堅く守る者は、幸いである。と言っています。☆犬ども(神様から離れて汚れた生活をしている人) 魔術を行う者、不品行の者、人殺し、偶像を拝む者、好んで偽りを行う者はみな、外に出されその国に入ることは出来ません。☆わたしはそれぞれのしわざに応じて報いるために、わたしの報いを携えて来る。(自分の計画を行う人生ではなく、神様のご計画を行ってゆきましょう。)☆この書の預言のことばを聞くすべての者にあかす。もし、これにつけ加えるものがあれば、神はこの書に書いてある災害をその人に加えられる。また、この預言の書のことばを少しでも取り除く者があれば、神は、この書に書いてあるいのちの木と聖なる都から、その人の受ける分を取り除かれる。と記されています。

この様な時代に選ばれている私達は、日々主を待ち望み、感謝と賛美をしつつ御言葉を頂いて、主に語られたことを成すしもべとして歩みましょう。初々しい着飾った花嫁のように、しみも汚れもイエス様の血潮できよめられ、純白の衣で身を包み花婿なる主を待望してまいりましょう。

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会
Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven
主任牧師：イエス・キリスト
牧師：D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2014.5.25 No.790

新年のみ言葉

いつも主にあって喜びに満たされなさい。
もう一度言います。喜びなさい。

ピリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3：16



主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)
The Lord's Cross Christian Center
<http://astone-blog.jp/tlcccfhr/>

